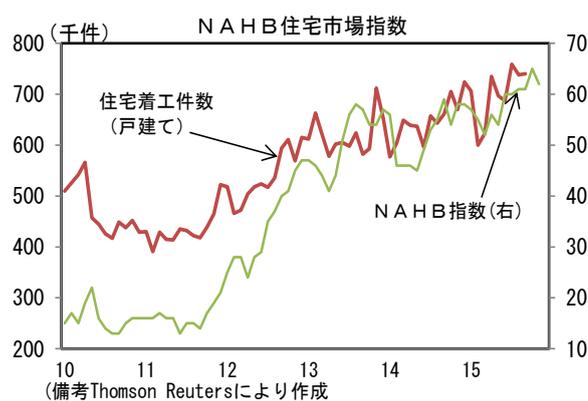
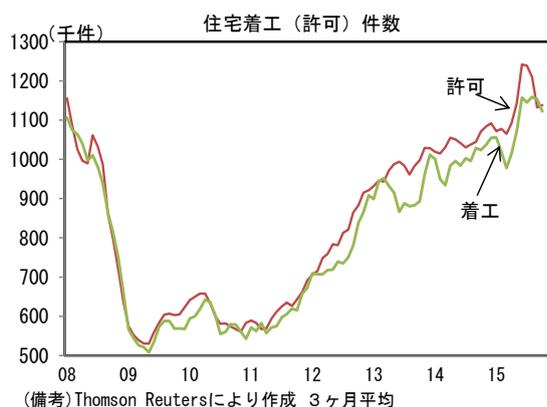


【海外経済指標他】～議事録：ノーサプライズ～

- ・10月FOMC議事録はノーサプライズ。議事録からはFEDのコンセンサスがタカ派に傾斜した様子が窺えたが、大部分は声明文で判明済。かつ当議事録に記載されていた内容は、驚くほど強かった10月雇用統計が発表される前の議論で既に風化している。株式・債券市場ではややハト派と受け止められた一方、為替市場ではJPY安、EUR高、AUD高、NZD高と区々の反応。
- ・10月住宅着工件数は前月比▲11.0%、106.0万件と市場予想（116万件）を下回った。主力の戸建て住宅（▲2.4%）が減少したほか、振れの大きい集合住宅（▲25.1%）が大幅減少。過去数ヶ月に着工件数は伸び悩んでいるが、これは6月のNY州で優遇税制終了に伴う駆け込み需要発生が大きく影響している。こうした特殊要因を除去すると基調は上向きと判断され、実際、建設業者の業況を反映するNAHB住宅市場指数が著しく改善しているほか、雇用統計では建設セクターの雇用者数が堅調な伸びを示している。同時に発表された建設許可件数は115.0万件に概ね一致して堅調な結果となった。



【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

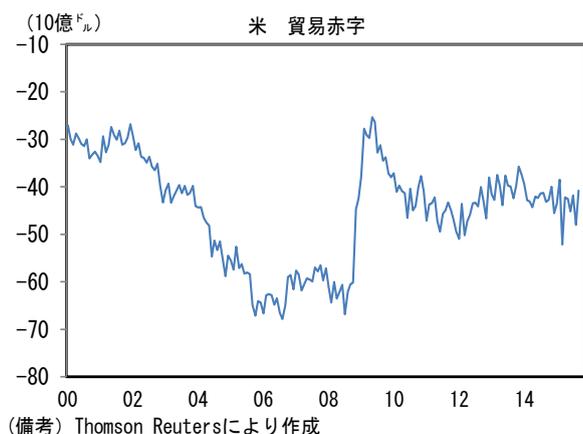
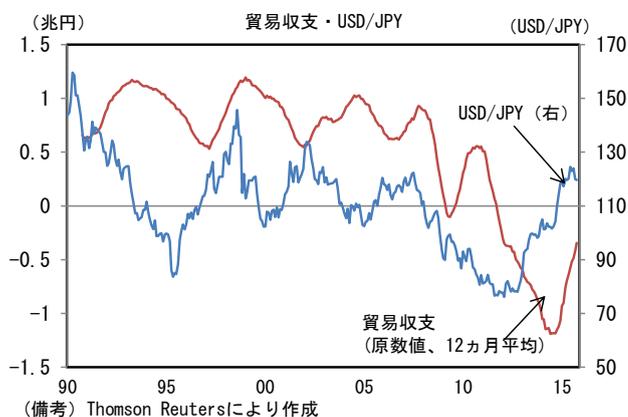
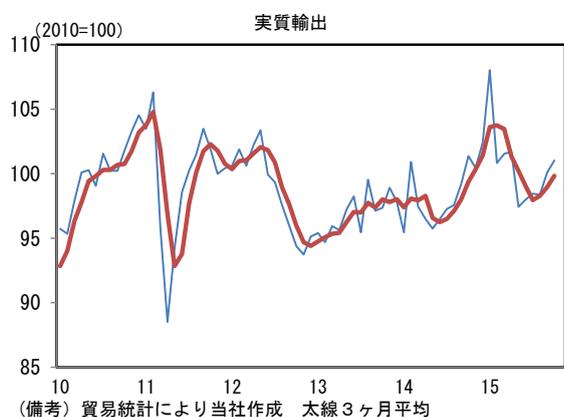
- ・前日の米国株は大幅高。現物株は小幅高で寄り付いた後、議事録がややハト派と解釈されると、上値追い。他方、欧州株は区々。
- ・前日のG10通貨は一日を通してみるとUSDがやや弱目。FOMC議事録通過後に対JPYではUSDが強含んだ一方、その他通貨に対してはUSDが売られた。USD/JPYは123半ばで一進一退、EUR/USDは1.06後半に切り返した。
- ・前日の米10年金利は2.273%（+0.7bp）で引け。欧州債市場は総じて堅調。独10年金利が0.506%（▲1.8bp）で引けたほか、イタリア（1.524%、▲4.2bp）、スペイン（1.732%、▲3.8bp）も金利低下。

【国内株式市場・経済指標他】

- ・日本株は米株ラリーに追随して高寄り後、もみ合い。
- ・昨日発表の10月訪日外客数は182.9万人。前年比では+43.8%となり、10月としては過去最高を更新。当社試算の季節調整値では183.7万人（前月比+5.8%）、年率換算では2139万人となり、3ヶ月連続で2000万人の大台を突破。政府目標は2020年に2000万人なので、それを軽々と超えた格好。夏場以降、中国経済の減速懸念を背景に市場が混乱、インバウンド需要の後退を懸念する声（たとえば景気ウォッチャ

一) も目立ったが、これまでのところ中国人旅行客の動向に変調は確認されない。なお、発表元のJNT Oは「リピーターを中心とした個人旅行客の増加や、円安や消費税免税制度の拡充による買い物人気」「羽田-広州線や成田/関西-成都線の就航、既存路線の増便が旺盛な需要を支えた」としている。パリのテロが影響を及ぼす可能性はあるものの、それでも訪日外客数は驚異的な伸びを示すだろう(右下図)。

- 10月貿易統計によると輸出金額は前年比▲2.1%、輸入金額は▲13.4%、貿易収支は1115億円の黒字となった。季節調整値では輸出金額が+0.6%、輸入金額が▲1.1%、貿易収支は2023億円の赤字。物価変動の影響を除去した実質輸出(当社試算)は前月比+0.9%と2ヶ月連続で増加。地域別ではアメリカ向け(+1.0%)、中国向け(+2.5%)が共に増加。N I E S、A S E A N向けも増加基調が維持され、アジア向けは4ヶ月連続で減少した後、2ヶ月連続で増加。輸出は持ち直している。
- 原油価格急落を受けた輸入金額減少を受けて貿易収支は改善傾向にある。理論上は円高要因だ。しかしながら近年は貿易収支と為替の関係が不明確であるほか、結果に対する原因の時間的先行性も見出すことが難しくなっている。また、今次サイクルでは米国の貿易赤字にほとんど変化が見られていない点が注目される。過去、日本の貿易黒字拡大局面では同時に米国で貿易赤字拡大が進行していた。そうした下でUSD/JPYは伝統的な為替理論に従って下落し易かったが、今次局面においてはこの点が異なる。日本の収支改善がUSD/JPYに与える影響は限定的だろう。



<主要株価指数>

	終値	前日比
日経平均※	19925.74	276.56
N Y ダウ	17,737.16	247.66
D A X (独)	10,959.95	-11.09
FTSE100 (英)	6,278.97	10.21
CAC40(仏)	4,906.72	-30.59

<外国為替>※

USD/JPY	123.50	-0.13
EUR/USD	1.0683	0.00

<長期金利>※

日本	0.297 %	-0.003 %
米国	2.273 %	0.007 %
英国	1.923 %	-0.053 %
ドイツ	0.506 %	-0.018 %
フランス	0.826 %	-0.022 %
イタリア	1.524 %	-0.042 %
スペイン	1.732 %	-0.038 %

<商品>

N Y 原油	40.75 <small>ドル</small>	0.08 <small>ドル</small>
N Y 金	1068.70 <small>ドル</small>	0.10 <small>ドル</small>

※は右上記載時刻における直近値。図中の点線は前日終値。

(出所) Bloomberg

